



## 安全データシート

Page 1 of 8

ホットメルト スティック 多用途（白色）（10kg）

SDS No. : 471548

V001.3

ヘンケルジャパン株式会社

改訂: 04. 12. 2024

発行日: 18. 04. 2025

### 1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 1718254  
製品名 : ホットメルト スティック 多用途（白色）（10kg）  
推奨される用途 : ホットメルト接着剤  
会社名 :  
ヘンケルジャパン株式会社  
東京都品川区東品川2-2-8  
スフィアタワー天王洲 14F  
140-0002  
電話番号 : +81 (45) 758-1800

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

分類の必要なし

GHSラベル要素:

分類の必要なし

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物 : 混合物  
化学特性 : ホットメルト接着剤

危険有害成分及び濃度

有害の分類に起因する成分又は不純物を含有しない。

労働安全衛生法の通知対象物質の濃度が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含みます。

#### 4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合：** 直ちに医師の診察を受けること。  
溶融接着剤は重度の火傷をもたらす恐れがある。  
大量の水で皮膚に付着した溶融接着剤を冷やす。固化した接着剤を取り除かない。
- 眼に入った場合：** 溶融接着剤は重度の火傷をもたらす恐れがある。  
溶融した製品が眼に入った場合、直ちに水で冷やす。接着剤を取り除かない。医師の診断を受ける。
- 飲み込んだ場合：** 固化した接着剤を飲み込んでも、有害ではない。  
発症したり症状が持続する場合、医師の診察を受けること。
- 吸入した場合：** 空気の新鮮な場所へ移動させること  
呼吸が困難な場合、酸素を与えること。  
呼吸をしていない場合は、人工呼吸をする  
発症したり症状が持続する場合、医師の診察を受けること。

#### 5. 火災時の措置

- 適切な消火剤：** 二酸化炭素、泡、粉末、水噴射、微細な水噴霧
- 使ってはならない消火剤：** 高圧水噴射
- 火災時の特有の危険有害性：** 炭素酸化物
- 消火活動を行うものの特別な保護具及び予防措置：** 保護具を着用すること。  
自給式呼吸器を着用すること。

#### 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：** 保護具を着用すること。  
8項目の注意を参照すること。
- 環境に対する注意事項** 下水管／地表水／地下水中に捨てないこと。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材：** 物理的に除去する。  
13項に基づいて汚染された製品を廃棄物として処分する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 安全取扱い注意事項

溶融した製品の周りでは、常に注意を払う事。

溶融した樹脂と皮膚の接触を避ける。

溶融タンクの中に濡れたあるいは湿った固体を入れない。

推奨された塗布温度に従う。

### 保管:

#### 安全な保管条件:

密封された元の容器に保管し、湿気から守ること。

しっかりした換気／排気を確保すること。

涼しく、乾燥した場所に保管すること。

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 設備対策:

しっかりした換気／排気を確保すること。

### 保護具:

#### 呼吸用保護具:

十分に換気ができない場合は適切な呼吸マスク

#### 手の保護具:

熱溶解物を扱う際は、屈折性の手袋を着用すること。

#### 眼の保護具:

防護ゴーグル

#### 皮膚及び身体の保護具:

保護具を着用すること。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理的状态:

固体

### 色:

透明からわずかにかすんだ、白  
特異臭

### pH:

該当なし

### 臭い:

### 融点:

データ無し/対象外

### 沸点:

データ無し/対象外

### 密度:

0.92 - 0.98 g/cm3

### 蒸気密度:

データ無し/対象外

### 蒸気圧:

データ無し/対象外

### 引火点:

> 200 ° C (> 392 ° F)

### 爆発範囲（下限）:

データ無し/対象外

### 爆発範囲（上限）:

データ無し/対象外

### 水への溶解度

データ無し/対象外

### 粘度:

データ無し/対象外

### 自然発火点:

データ無し/対象外

### 可燃性:

データ無し/対象外

### オクタノール/水分配係

データ無し/対象外

### 分解温度:

データ無し/対象外

### 数

### 粒子特性

データ無し/対象外

## 10. 安定性及び反応性

**安定性：**

**反応性：** 意図された目的に使用される場合は、無し

**避けるべき条件** 200° C (392° F) 以上の温度を避けること。

**危険有害な分解生成物：** 仕様書に従った使用であれば分解しない。

## 11. 有害性情報

**一般毒性情報：** これまでの経験に基づくと、製品の正しい使用および取扱いで害が及ぶことは無い。

### 11.1. 毒物学的影響情報

**急性毒性（経口）：**

データなし

**急性毒性（経皮）：**

データなし

**急性毒性（吸入）：**

データなし

**皮膚腐食性／刺激性：**

データなし

**眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：**

データなし

**呼吸器又は皮膚感作性：**

データなし

**生殖細胞変異原性：**

データなし

**発がん性**

データなし

**生殖毒性**

データなし

**特定標的臓器毒性（単回ばく露）：**

データなし

**特定標的臓器毒性（反復ばく露）：**

データなし

**誤えん有害性：**

データなし

## 12. 環境影響情報

**一般環境有害性情報：**

下水管、土壌または水辺に捨てないこと。

### 12.1. 生態毒性

**毒性（魚）：**

データなし

**毒性（ミジンコ）：**

データなし

**水生無脊椎動物に対する慢性毒性：**

データなし

**毒性（藻類）：**

データなし

**微生物に対する毒性：**

データなし

### 12.2. 残留性と分解性

データなし

#### 12.3. 生態蓄積性

データなし

#### 12.4. 土壤中の移動性

データなし

#### 12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

#### 12.6. 他の有害影響

データなし

### 13. 廃棄上の注意

**推奨廃棄方法:** 所轄官庁へ問い合わせの上、必要な前処理を行うこと。

**汚染容器包装の廃棄方法:** 洗浄不可能なパッケージは、中の製品と同じ方法で処分すること。

### 14. 輸送上の注意

Marine transport IMDG:

危険物には該当しない。

Air transport IATA:

危険物には該当しない。

#### 国内輸送規制:

陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。

海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う。

航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。

## 15. 適用法令

**労働安全衛生法：**

名称等を通知すべき有害物	該当なし
名称等を表示すべき有害物	該当なし
特定化学物質第1類物質	該当なし
特定化学物質第2類物質	該当なし
特定化学物質第3類物質	該当なし
特定化学物質特別管理物質	該当なし
第1種有機溶剤等	該当なし
第2種有機溶剤等	該当なし
第3種有機溶剤等	該当なし
変異原性が認められた既存化学物質	該当なし
変異原性が認められた届出物質	該当なし
がん原性物質（ISHL 第 57-1、 57-2 および 57-3条、施行規則条項 第 577-2-3条）	該当なし
皮膚等障害化学物質等	該当なし

**消防法**

指定可燃物, 合成樹脂類

**毒物及び劇物取締法：**

該当しない

化学物質排出把握管理促進法（PRTR 法）：（含有率表示は代表値）  
（含有率単位が%の場合 %0=1/10%）

該当しない

## 16. その他の情報

**発行日：**

18. 04. 2025

日本接着剤工業会自主管理規定  
日本接着剤工業会自主管理規定

JAIA-010824 F☆☆☆☆  
JAIA-404783 4VOC基準適合

**注意：**

この安全性データシートは日本産業規格（JIS: Z 7253）に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含む、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。

